

(株)日本政策投資銀行の特定投資業務の概要

- 特定投資業務は、我が国の企業競争力強化や地域活性化のためのリスクマネー(エクイティ・メザニン等)の担い手・市場が未成熟であるとの問題意識の下、日本政策投資銀行(DBJ)による成長マネーの供給を時限的・集中的に強化することを企図して講じられた仕組み。平成27年6月の業務開始以来、令和6年度末までに、**258件・1兆3,773億円**の投融資を決定済。これにより誘発された民間の投融資額(**呼び水効果**)は**7兆9,980億円**。
- 令和7年度は、当初予算における国から的一部出資(産投出資：700億円)を受けて、自己資金と合わせ総額**1,400億円**規模で業務を実施中。

